

具同保育所（四万十市）の特徴的な CLT 台形パネル

… 目次 …

土佐材展	… 2
ナゴヤ辻文、名田商店	
港区「木製品展示会 2025」等	… 4
高知家のミニ商談会	… 5
各種会議・検討会	… 6
RP 含浸処理木材、スギ大径材の最適木取り、 大径材利用戦略策定会議、SCM 推進フォーラム	
関東だより 新倉庫お披露目&内覧会	… 9
住宅着工・木材価格情報	… 10
CLT 木造2階建て保育所完成	… 14
ATC の展示物リニューアル	… 15
各種受賞作品の紹介	… 16
高知新港ターミナル木工連出展	… 17
工場火災対策チラシ	… 18



(株)ナゴヤ辻文 大口市場・土佐材展示即売会



展示即売会の状況

今年は、特に大雪で長靴姿のお客様も目立ちました。

毎年2月に開催して頂く(株)ナゴヤ辻文大口市場の土佐材展。今年の売上げは、昨年実績の3分の2ぐらいに留まりました。

開催日：令和7年2月7日(金)

場 所：愛知県丹羽郡大口町河北二丁目2番地 東海木材相互市場大口市場

来客数：買い方 約40人 土佐材出荷材積：11.2 m³

土佐材販売材積：5.4 m³ 土佐材販売実績：約66万円

出荷者：嶺北林材(協)、(協)西部木材センター



土佐材の役物

(株)名田商店 高知県産材フェア



フェアの様子

開催日時：令和7年3月19日（水）13：30～15：00

開催場所：兵庫県神戸市長田区苅藻島町 (株)名田商店本社

来客数：買い方 約20名

土佐材出荷材積：約28 m³

販売実績：約15 m³

おもな出荷者：(有)秋山木工場、(有)丸桧、昭和木材(株)、佐竹木材(有)、(有)濱田製材所、
(有)山上木材、(資)渭南製材所、(名)後田製材所、嶺北林材(協)

名田商店で展示会も2回目。当日は、強風で非常に寒い中でしたが、昨年より多くの買い方が来場してくれました。ヒノキの製品が主体で土佐材の良さをPRしながらの販売でした。出荷材の半数以上が販売され良い結果となりました。スギ材や、垂木の別サイズの要望も上がっていたので、次回に期待したいところです。



県木材産業振興課諏訪
課長補佐の挨拶



賑わうフェア



東京都港区「木材製品展示会 2025」「森と水展示会 2025」

開催日時：令和7年1月24日（金） 11：00～17：00
会 場：港区立エコプラザ（港区浜松町一丁目13番1号）
主 催：東京都港区環境リサイクル支援部環境課
プログラム内容：＜木材製品展示会＞

- ・みなとモデル登録事業者の製品展示
- ・協定木材の活用促進のためのセミナー
- ・人材育成講座

＜森と水展示会＞

- ・木材・森林・脱炭素等に関連した展示や体験等

東京都港区では、環境負荷の低減と持続可能なまちづくりを目指し、「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」を実施し、国産木材の建築物への活用を推進しています。こうした取り組みの一環として、本制度に登録する事業者（みなとモデル登録事業者）による木材を使用した建材や家具の紹介展示を行う「木材製品展示会 2025」が開催されました。

本展示会では、国産木材の特性や活用事例を広く紹介し、建築・インテリア業界関係者をはじめ、多くの来場者に向けて木材の持つ可能性を発信しました。木材製品の実物展示や各企業のプレゼンテーションを通じて、木材のデザイン性や機能性に関する理解を深める機会となり、参加者同士の情報交換も活発に行われました。

また、今回は協定自治体とも連携し、「森と水展示会 2025」を同時開催しました。本展示会では、木材利用・森林保全・脱炭素といったテーマを掲げ、各自治体や関係団体が取り組む環境施策や森林資源の活用事例を紹介しました。特に、高知県からは「土佐草木花」が出展し、地域の特色を生かしたカナバフラワーの魅力を発信しました。これにより、持続可能な資源利用のあり方について、業界関係者を中心に多くの方々にご関心をお寄せいただく機会となりました。



高知県ブース「土佐草木花」の状況

高知家のミニ展示商談会 ギフト・ノベルティ関連製品



木材協会出展



オフィスもこん

開催日時：令和7年2月5日(水)

10:00~16:00

場 所：第一ホテル東京 21 階

(東京都港区新橋)

実施主体：高知県産業振興センター東京本部

来 場 者：60 社 78 人

木製品関連出展：ひのき屋、オフィスもこん

木材協会展示：(株)山のくじら舎、

土佐草木花、

(株)エコアス馬路村

木材協会ブース協力：関東駐在員(福原)



山のくじら舎



エコアス馬路村

全体的に終日多くの来場者で賑わい活気のある商談会となりました。

木材協会のブースも 30 社と面談実績があり、木製ノベルティ商品への注目度の高さを改めて感じました。具体的な要望も 2 件あり商品を出展してくれた企業に繋ぐことが出来ました。

RP 含浸処理木材第3回検討委員会

RP 含浸処理木材の本年度3回目の検討委員会を開催しました。

開催日時：令和7年2月3日（月）

13：30 ～ 16：00

場 所：高知会館 弥生の間会議室

参 加 者：オンライン併用含め約 20 名



検討会状況

検討委員会では、年度の締めくくりとして、事業実施項目である、耐久性（耐候性、耐朽性、耐蟻性、硬さ、摩耗）の試験結果とトータルコストの検討結果が報告されました。耐候性は、樹脂の種類と重量増加及びトップコートの有無により、17タイプの試験片でキセノンフェードメーターを使い、目視及び色差計により評価しました。残念ながら、目標とする5,000時間に耐える試験片はなかったため、今後処理方法の検討が必要となりました。防蟻性は、性能基準を満たしました。防腐性は、性能基準にやや不足していますが、高い性能は認められました。硬さや摩耗量は、建物の床材として普及している圧密処理材と同等かそれ以上の性能を示しました。トータルコストでは、圧密床より経済性が良好になる可能性が分かりました。

今後は、今回の検討を通じて、耐候性の処理方法を再検討し、耐候性の向上を目指すこと、防火性能の検証等も視野に入れさらに検討を進めていきます。

スギ大径材の最適木取り 第3回検討委員会

スギ大径材の最適木取りの本年度3回目の検討委員会を開催しました。

開催日時：令和7年2月7日（金）

15：30～16：30

場 所：ちより街テラス（第3会議室）

参 加 者：検討委員 8名（Web 参加含め）
事務局他 9名



検討会状況

近年、森林資源の成熟により、大径材の比率が増加している一方で、原木需要は、中目材に集中しています。資源と原木需要のミスマッチを解消すべく、大径材の利用促進のベースとなる最適（低コストかつ高品質）な木取りの検討を行いました。現状の加工設備ラインに基づき、ツーバイ材を想定した最適木取りの実証を行い一定の成果を得ました。

今後の課題として、平角等の角物を想定した木取り、角物木取りにおける狂いの発生程度などの検討により、適寸寸法の丸太からの製品との品質や生産性の比較検討を行うことが必要と考えています。

第3回大径材利用戦略策定会議

開催日時：令和7年2月7日（金）14：00～15：30

場 所：ちより街テラス 第3会議室

参 加 者：検討委員 10名、高知県2名、木材協会 7名

高知県では、今後増加する大径材の利用に向けて、県内製材事業者などの関係者で構成する「大径材利用戦略策定会議」を設置し、新たな製品の加工方法、必要な加工施設等を協議・検討して、今後増大する大径材資源の利用拡大や付加価値を高めるための将来的な施設整備や製品開発、販売促進などの方向性を示す「大径材利用戦略」を策定する取り組みを行ってきました。

森林資源の推計結果から、大径材が著しく増加する傾向にあり、柱、母屋の適寸丸太が木の先端部分に近いものが多くなることがより鮮明になりました。特に、スギにおいて顕著に増加する予測です。また、マーケット調査から、心去りの梁桁材など構造材について、製品市場などは強度や反りに関してネガティブな反応であり、エビデンスが必要なことも明らかになりました。

このため、大径材の利用促進に向けては、施設整備をはじめとしたハード的な取り組みに加え、マーケット調査から品質の向上やデータによるPR、そして大径材から生産される製品の高付加価値化・販路拡大等のソフト的な取り組みも同時に実施し、大径材の利用を促進する必要があると考えます。3月末には「大径材利用戦略」が策定される予定です。



会議状況

高知県 SCM 推進フォーラム 第2回情報交換会

開催日時：令和7年2月13日（木） 13:00～15:00

場 所：ちよテラホール（高知市知寄町2丁目1-37）

全体テーマ：日本林業は世界で勝てる

情報交換会：

「国産材輸出の将来像」

一般社団法人 日本木材輸出振興協会 山田壽夫 氏

「改正クリーンウッド法について」

一般社団法人 高知県木材協会 小原 忠 氏

参 加 者：オンライン含め約35名



講演する山田壽夫氏

国内の木材需要は、日本の人口減少に伴い厳しい状況にありますが、目を世界に転じると人口は増加の方向にありますし、途上国の GDP の上昇とともに世界の木材需要は増加してきております。情報交換会のメインとして、一般社団法人日本木材輸出振興協会会長の山田壽夫氏に、「国産材輸出の将来像」と題して、木材輸出に関し現状と今後の方策について、講演をいただきました。世界の供給面においては、これまでの無尽蔵にあった天然林での木材供給でなく、人工林などの保続・管理された森林からの世界的な競争になってきております。この観点からみると日本の人工林は世界にそん色ない資源量であり、世界的役割が期待される時代に入ってきた状況にあります。素材生産、運送のコストを AI の導入や機械化で効率を上げ、さらに製材の効率を上げれば、十分に世界で通用する林業・木材産業に発展していくことが示されました。将来に大いに希望が持て、非常に参考となる情報提供でありました。

後半には、4月から施行となる改正クリーンウッド法の、重要なポイントの説明が、木材協会の小原専務からありました。



講演の様子

関東だより 西尾レントオール(株) RA 東日本エンター新倉庫お披露目&内覧会



倉庫外観

開催日時：

令和7年1月22日 10:00~16:00

23日 10:00~16:00

開催場所：RA 東日本センター（新倉庫）

（埼玉県北葛飾郡松伏町田島南1番2）

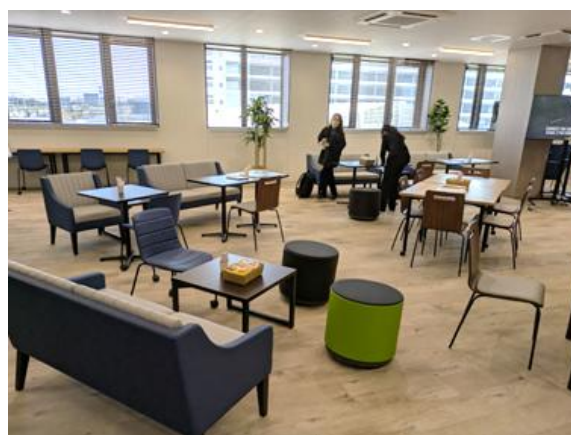
このたび、西尾レントオール(株)RA 東日本センターの新倉庫が移転し、そのお披露目および内覧会が開催されたため、訪問いたしました。今回の内覧会では、最新の物流技術が導入された倉庫設備の視察に加え、屋内外問わず最新のトレンドを取り入れた新商品の展示見学の機会もありました。

新倉庫は、従来と比較して規模が大幅に拡大されており、大量の貨物を効率的に管理・運用できるよう設計されております。特に、荷下ろし作業の効率化を目的として、自動化されたフォークリフトが導入されており、従来の手作業による運搬と比較して作業のスピードと精度が向上している点が印象的でした。これにより、人手不足の解消や労働負担の軽減、安全性の向上が期待されるとともに、より高度な物流拠点としての機能強化が図られていました。また、倉庫内には最新のトレンドを反映した新商品が多数展示されており、さまざまなシーンに対応した製品を実際に確認することができました。これらの製品は、物流業界のニーズの変化に応じた機能性やデザイン性を備えており、今後の市場展開においても注目される要素になると考えられます。

さらに、倉庫全体が大規模かつ効率性を重視した設計となっている一方で、社員の方が利用される休憩スペースには木質化が取り入れられ、落ち着いた空間が確保されていました。木の持つ自然な風合いや香りが感じられることで、温かみのあるリラックスした環境が整えられており、働く方々の快適性や心身の健康にも配慮された空間づくりが進められていました。



効率化・自動化された倉庫



木質化され落ち着いた空間のある休憩スペース

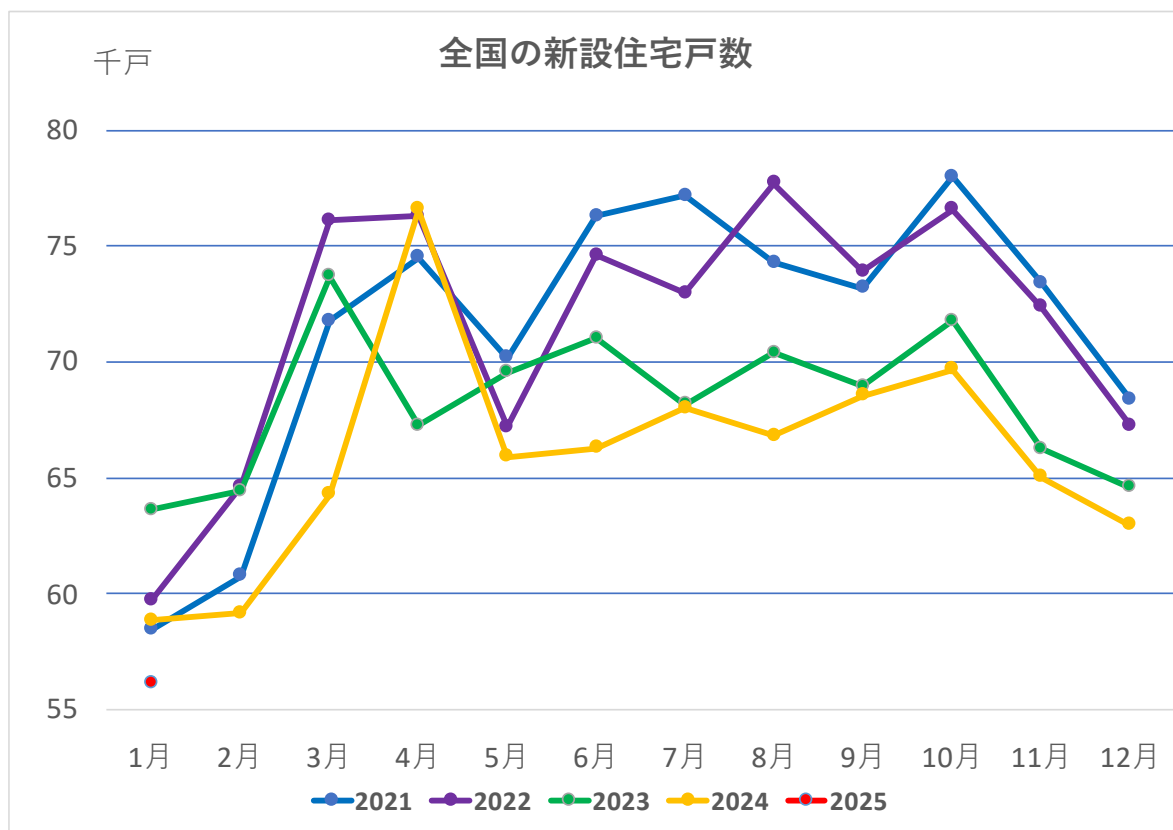
住宅着工情報

令和7年1月分着工新設住宅戸数：利用関係別・都道府県別表（政府統計より）

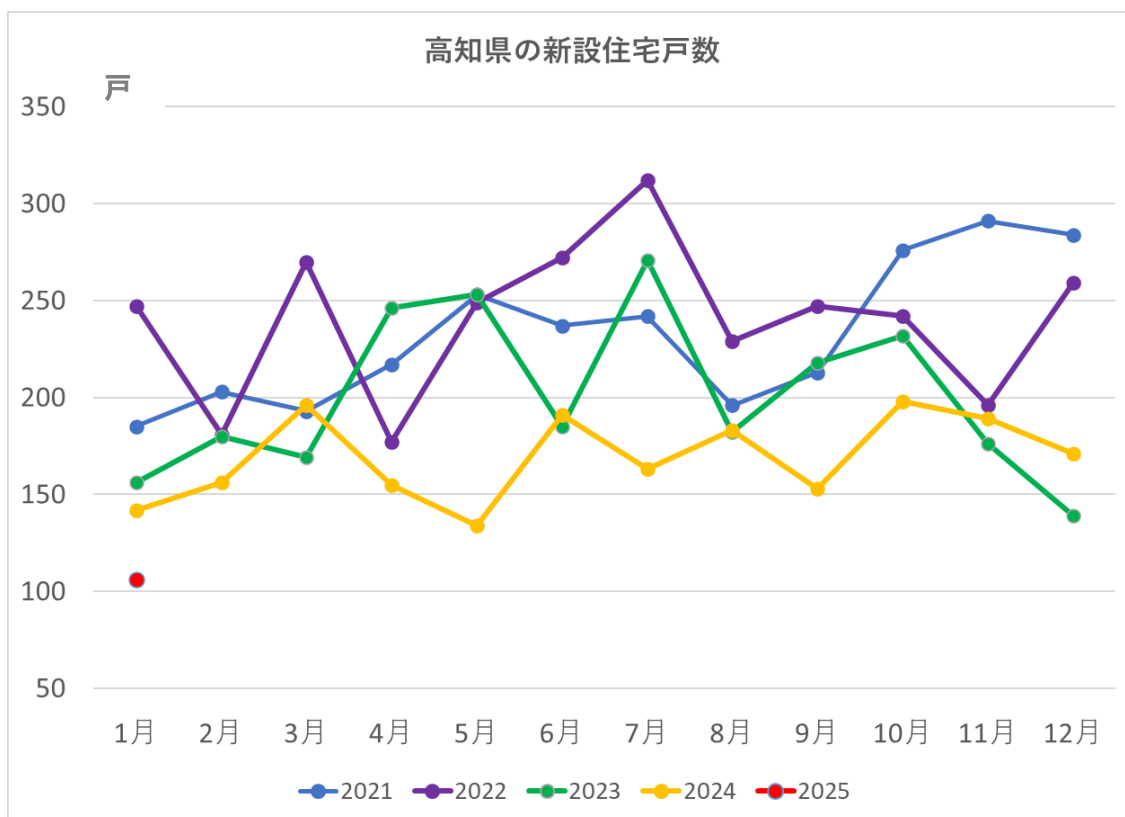
（単位：戸、％）

	総数		持家		貸家		給与		分譲		うちマンション		うち一戸建	
	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比
北海道	1,007	16.8	372	-1.1	501	35.0	29	-	105	-8.7	0	-100.0	101	16.1
青森	158	0.6	102	36.0	35	-28.6	0	-100.0	21	-32.3	0	-	21	-32.3
岩手	330	14.2	129	-17.3	144	46.9	36	-	21	-40.0	0	-	21	-40.0
宮城	691	-39.4	224	-10.4	330	-43.3	0	-100.0	137	-55.2	0	-100.0	137	-39.1
秋田	202	6.3	126	3.3	42	-10.6	0	-	34	61.9	0	-	34	61.9
山形	190	2.2	128	32.0	23	-54.0	3	-	36	-7.7	0	-	36	-7.7
福島	400	-21.6	170	-28.6	163	-2.4	1	-50.0	66	-35.9	0	-	66	-35.9
茨城	1,076	-21.2	484	3.6	410	-6.2	5	-	177	-61.7	0	-100.0	177	-8.8
栃木	557	-8.1	328	-9.1	85	-27.4	0	-100.0	144	27.4	0	-	144	27.4
群馬	629	-12.0	298	1.7	168	22.6	0	-100.0	163	-41.8	0	-100.0	163	10.1
埼玉	3,422	-16.4	830	2.6	1,373	-15.9	2	100.0	1,217	-26.3	249	-56.6	945	-11.8
千葉	3,104	-15.0	568	-32.7	1,020	-42.3	47	176.5	1,469	43.7	826	577.0	635	-29.4
東京	11,275	-0.9	823	-21.5	5,572	2.9	40	122.2	4,840	-1.2	3,577	8.8	1,202	-23.3
神奈川	4,183	-0.4	772	-4.8	1,569	-12.2	10	-67.7	1,832	16.8	862	87.8	952	-10.3
新潟	464	13.4	245	-1.6	120	64.4	0	-	99	13.8	0	-	99	13.8
富山	254	3.3	133	6.4	83	-1.2	0	-100.0	38	11.8	0	-	38	11.8
石川	359	45.3	196	31.5	102	78.9	0	-	61	48.8	0	-	61	48.8
福井	179	-16.4	103	4.0	47	51.6	1	-	28	-66.7	0	-100.0	28	27.3
山梨	226	-11.7	146	2.8	51	-51.4	1	-	28	211.1	0	-	28	211.1
長野	1,022	57.0	367	4.6	295	29.4	2	-	358	397.2	267	-	91	26.4
岐阜	636	24.0	286	4.4	137	7.9	0	-100.0	213	91.9	87	383.3	126	59.5
静岡	1,995	51.6	761	1.9	919	174.3	20	400.0	295	28.3	0	-	295	28.3
愛知	3,632	-23.4	991	-13.1	1,597	-9.2	4	-50.0	1,040	-43.4	303	-71.7	737	-3.9
三重	718	-5.2	296	-1.3	245	-9.9	15	-	162	-12.4	81	-18.2	81	-5.8
滋賀	517	0.4	208	-15.4	236	16.8	3	-	70	4.5	0	-	70	4.5
京都	1,075	-12.9	290	15.1	458	3.4	3	-	324	-39.9	226	-32.5	98	-52.0
大阪	5,646	5.9	648	-6.6	3,916	37.7	16	14.3	1,066	-40.1	485	-54.4	566	-20.4
兵庫	2,182	42.0	513	-0.6	751	29.0	22	214.3	896	107.4	567	559.3	329	-4.9
奈良	321	43.3	128	-2.3	100	212.5	0	-100.0	93	55.0	0	-	93	55.0
和歌山	227	-15.6	142	-19.8	55	-16.7	0	-	30	15.4	0	-	30	15.4
鳥取	132	-36.5	75	-14.8	34	-65.3	2	-	21	-4.5	0	-	21	-4.5
島根	338	61.7	120	17.6	126	44.8	0	-	92	360.0	73	-	19	-5.0
岡山	554	-45.7	121	-59.5	233	-51.7	1	0.0	199	-16.7	145	11.5	54	-50.5
広島	1,084	11.6	232	-11.1	360	-12.6	0	-	492	65.1	308	170.2	184	0.0
山口	223	-42.2	116	-33.3	78	-49.0	1	-50.0	28	-50.9	0	-	28	-50.9
徳島	181	38.2	117	13.6	43	207.1	4	-	17	21.4	0	-	17	21.4
香川	153	-67.5	113	-16.9	11	-95.8	0	-	29	-61.3	0	-100.0	29	-19.4
愛媛	259	9.7	137	-12.7	95	115.9	2	100.0	25	-26.5	0	-	25	-26.5
高知	106	-25.4	71	18.3	12	-80.0	2	-	21	-4.5	0	-	21	-4.5
福岡	2,705	-0.6	498	-12.0	1,244	-6.7	2	-98.5	961	39.3	502	98.4	455	7.1
佐賀	311	-14.1	122	-20.8	122	-29.9	16	-	51	50.0	0	-	51	50.0
長崎	554	-16.8	120	-22.1	170	1.8	1	-90.0	263	-21.5	234	-19.9	29	-32.6
熊本	952	-13.2	246	-1.2	455	-17.4	9	800.0	242	-18.2	108	-41.3	134	19.6
大分	356	-47.6	115	-33.1	118	-52.8	19	-	104	-59.5	72	-66.8	32	-20.0
宮崎	432	-3.4	147	-14.0	206	33.8	0	-100.0	79	-34.7	0	-100.0	79	25.4
鹿児島	595	11.8	226	-3.0	265	48.0	2	0.0	102	-13.6	39	-	63	-44.7
沖縄	522	-32.0	142	-24.1	268	-27.4	2	-95.1	110	-35.7	40	-42.0	70	-31.4
合計	56,134	-4.6	13,525	-8.6	24,387	-1.2	323	-0.3	17,899	-6.0	9,051	0.3	8,715	-11.7
北海道	1,007	16.8	372	-1.1	501	35.0	29	-	105	-8.7	0	-100.0	101	16.1
東北	1,971	-20.3	879	-6.3	737	-25.8	40	471.4	315	-41.1	0	-100.0	315	-30.6
関東	25,494	-5.3	4,616	-9.9	10,543	-9.3	107	23.0	10,228	1.5	5,781	19.9	4,337	-15.5
北陸	1,256	12.5	677	8.8	352	43.7	1	-66.7	226	-8.1	0	-100.0	226	22.8
中部	6,981	-4.7	2,334	-5.2	2,898	16.3	39	200.0	1,710	-27.6	471	-60.3	1,239	6.6
近畿	9,968	9.4	1,929	-4.3	5,516	32.3	44	100.0	2,479	-14.6	1,278	-13.9	1,186	-16.1
中国	2,331	-16.6	664	-28.1	831	-32.5	4	33.3	832	30.8	526	115.6	306	-21.9
四国	699	-28.7	438	-3.9	161	-57.4	8	700.0	92	-36.6	0	-100.0	92	-13.2
九州	5,905	-9.2	1,474	-13.2	2,580	-8.1	49	-66.7	1,802	-2.6	955	-4.9	843	1.4
沖縄	522	-32.0	142	-24.1	268	-27.4	2	-95.1	110	-35.7	40	-42.0	70	-31.4
首都圏	21,984	-5.7	2,993	-14.8	9,534	-10.1	99	47.8	9,358	2.4	5,514	24.1	3,734	-18.8
中部圏	6,981	-4.7	2,334	-5.2	2,898	16.3	39	200.0	1,710	-27.6	471	-60.3	1,239	6.6
近畿圏	9,968	9.4	1,929	-4.3	5,516	32.3	44	100.0	2,479	-14.6	1,278	-13.9	1,186	-16.1
その他地域	17,201	-9.9	6,269	-8.0	6,439	-13.2	141	-36.5	4,352	-6.1	1,788	-6.2	2,556	-5.1

全国における1月の新設住宅着工数は56,134戸で、対前年同月比で4.6%の減少。前月（12月 62,957戸）からは、6,823戸減少しました。

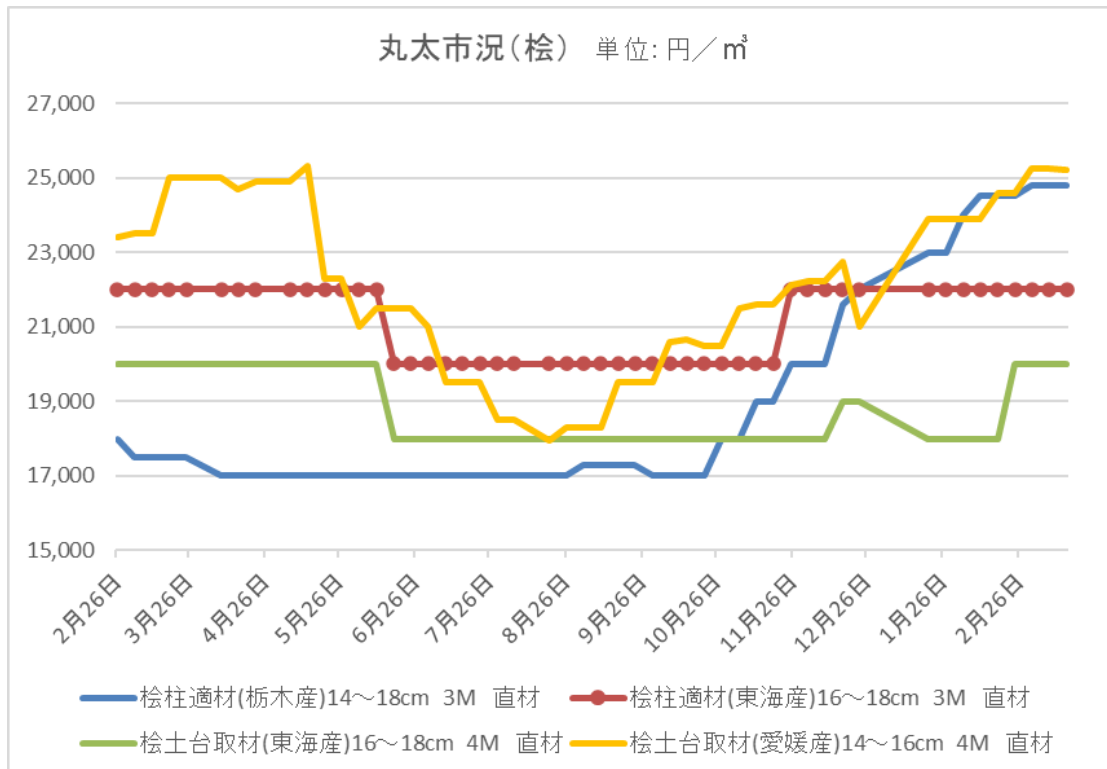
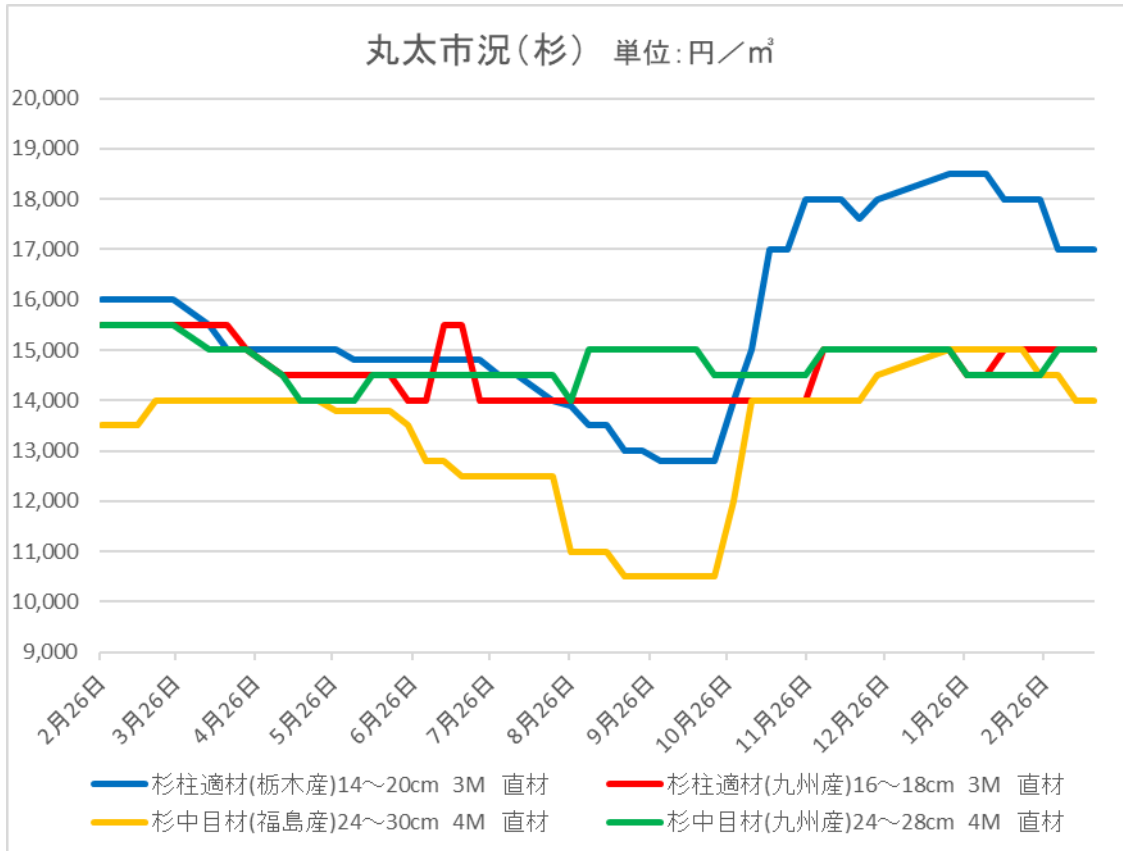


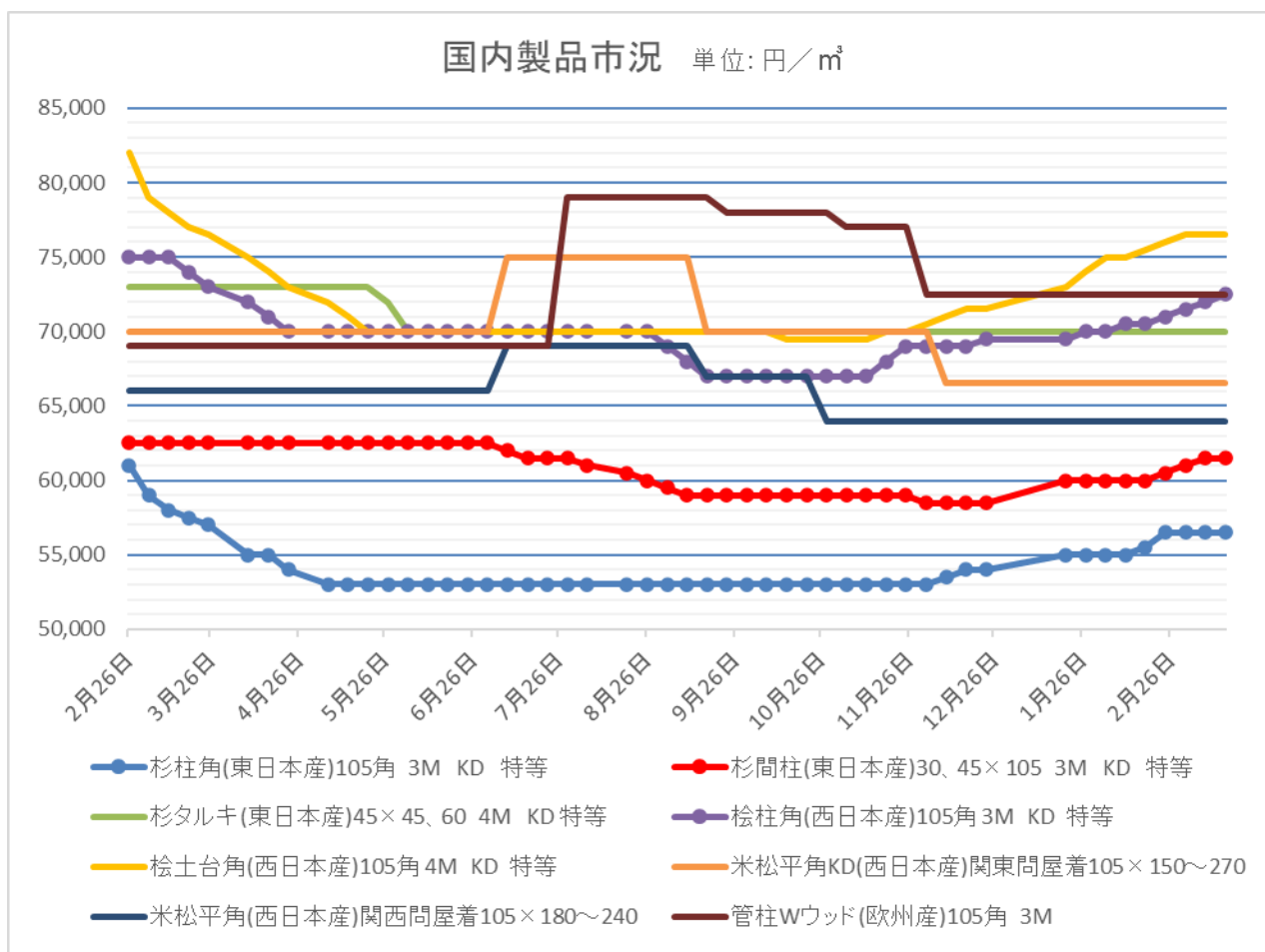
高知県における1月の新設住宅着工数は106戸で、対前年同月比で25.4%の減少。前月（12月 171戸）からは、65戸減少しました。



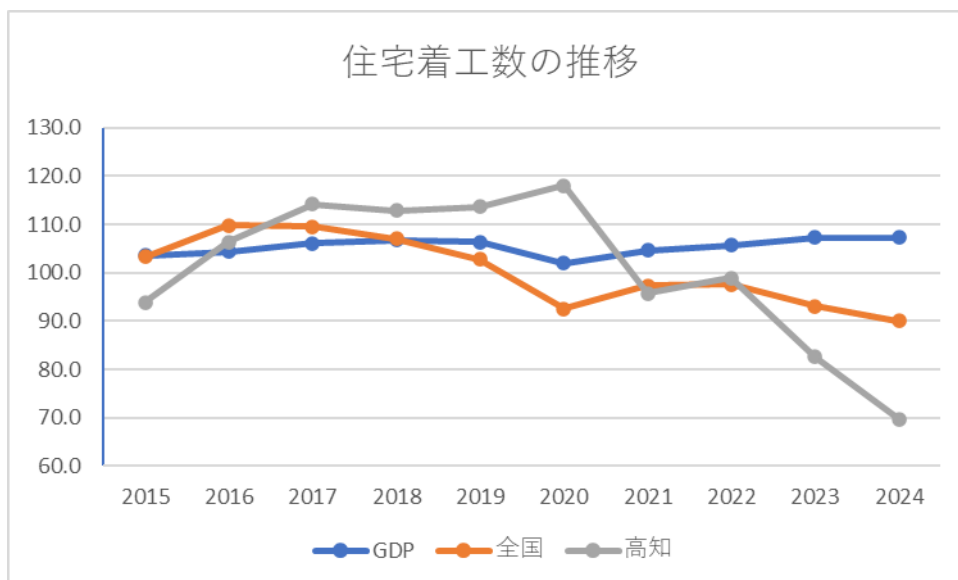
木材価格情報

令和6年2月～令和7年3月 （木材建材ウイクリーから）





☆ 1月の住宅着工数があまりにも落ち込みが激しいので、10年間の推移を見てみました。



2010 (H22) 年から2014 (H26) 年の平均を100として、年間着工数のグラフです。2020 (R2) 年のコロナでの落ち込みに関し、全国では、若干の持ち直しが見られますが、高知県ではその傾向もほとんどなく、ずっと落ち込んできています。このままの推移が続くと県内出荷のみの製材所の厳しさが顕著になり、県外への販売に一段と力を入れる必要があります。

CLT 木造 2 階建て保育所 四万十市に完成

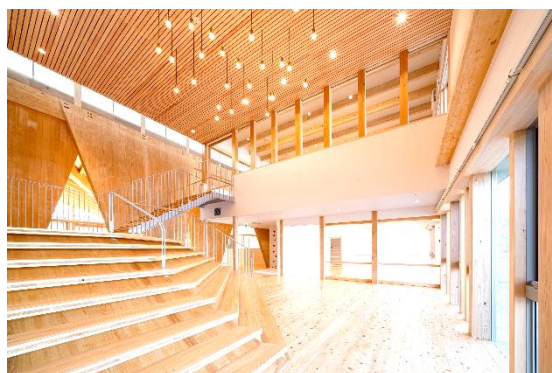


CLT 台形パネル

右側写真

上段 エントランス

下段 1階 廊下



木造 2 階建て保育所が完成し、2月8日にCLT 建築推進協議会主催による完成研修会が開催されました。昭和 50 年に建設された鉄筋コンクリート造の園舎の老朽化に伴う移転改築により 2 階建て木造園舎に生まれ変わりました。

中央廊下の棟木を逆台形状CLTを千鳥配置で両面から挿むように支えたCLTトンネルが構造特徴となっており、暗くなりがちな中央廊下上部にハイサイドガラスを設け、屋根架構は連続方形屋根とすることで、各保育室に妻面から自然光の入る明るい保育室となっています。

また、準耐火建築物で燃えしろ設計を行い、あらわしのCLTは面取りを行いこども達に優しい設計となっております。2月には引っ越を終え、木のぬくもりあふれた明るい園舎に子どもたちの元気な声が響いています。

【建物概要】

名 称：四万十市立具同保育所

事 業 主：四万十市

建 築 地：四万十市具同田黒1丁目

延床面積：1,700 m²

一級建築士事務所（構造）

構 造：木造・2 階建て

防 耐 火：準耐火構造

設計・監理：

有限会社艸建築工房（意匠）

株式会社桜設計集団構造設計室

施 工：株式会社福田工務店

用 途：保育所

大阪 ATC 高知県常設展示場のリニューアル



リニューアルされた展示場

令和4年度から始まった大阪南港 ATC の ITM 棟 9 階にある『WOOD MEETS 高知県木材常設展示場』の一部の展示品をリニューアルしました。今回は、山のくじら舎（ベビーそろばん、武田玩具（金太郎、お雛様セット）、ぼうむ（もくれース）、土佐草木花（かなばフラワーアレンジメント）の製品の追加・入れ替えを行うとともに、新たに小高坂更生センター（土佐のちょっと素敵な丸椅子）の製品を追加しました。

併せて、各展示品の QR コードを作成し、HP で価格などを確認できるようにしました。



上：小高坂更生センター

下：武田玩具



右上：山のくじら舎

右：ぼうむ



右下：土佐草木花



高知県内の各種受賞作品の紹介

令和6年度 日本製材技術賞（主催：一般社団法人 全国木材組合連合会）

奨励工場：高知おおとよ製材株式会社、協同組合高幡木材センター

第10回ウッドデザイン賞 2024 （主催：一般社団法人 日本ウッドデザイン協会）



monacca（(株)エコアス馬路村）

大阪・関西万博特別賞（国際博覧会担当大臣賞）



組子耐力壁（(株)土佐組子）

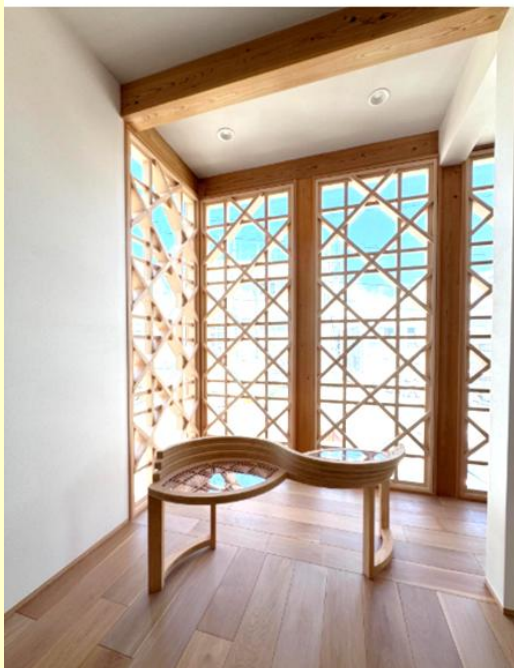
奨励賞（審査委員長賞）

- 受賞・ライフスタイルデザイン部門 まきのさんの道の駅・佐川
・ソーシャルデザイン部門 四万十市総合文化センター しまんとぴあ
・ // allbeans
・ハートフルデザイン部門 mekiki 溝渕木材工業(株)（協会だより No.88 p.27 参照）
・ // 池川こども園

iF DESIGN AWARD 2025（注）

（主催：インダストリー・フォーラム・デザイン・ハノーファー（iF）（ドイツ））

受賞 組子耐力壁（(株)土佐組子）



The screenshot shows the product page for the Kumiko Shear Wall. It features the iF DESIGN AWARD 2025 logo, the product name "Kumiko Shear Wall", and the category "building materials". The text describes the wall as a load-bearing wall created by traditional Japanese patterns and Kumiko craft technique, highlighting its unique characteristics and modern design. The client/manufacture is listed as Kansei Co., Ltd.

（注）レッドドット・デザイン賞（red dot design award）、IDEA 賞（International Design Excellence Award）と並び、世界三大デザイン賞のひとつに数えられる権威ある賞です。

高知新港ターミナルに木工連初出展



ノルウェイジャン・スカイと高知新港ターミナル

出展日時：令和7年2月26日（水）11：00～20：00

出展企業：武田玩具（出展団体数は、全体で11団体）

総トン数：77,104 t

全 長：258.6m

乗船客数：1,922名（主に欧米人、カジュアルクラス）

乗組員定員数：853名

高知県木製品工業連合協同組合として、インバウンド需要を取り込み販売拡大を計画し、高知新港ターミナルを管理する高知港振興協会に、令和6年度当初から、登録を申し込んでおりました。返信がなかなか来ず、来たのが9月で、早速登録し、出展が可能となりました。しかし、出展は抽選であり、入港船の時期と出展企業のタイミングが合わず、この時期、やっと第1号の出展がおこなわれました。しかし、売り上げについては、初回で商品選定等慣れない部分があり、厳しい結果となってしまいました。今後、展示方法等に磨きをかけ、売り上げ拡大を図っていきたいと考えます。



武田玩具の状況

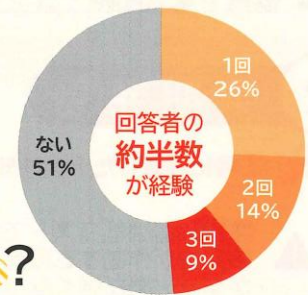
木材産業の事業者の皆様へ



工場火災 対策を！

木材・木製品製造業では、
毎年約**100**件の工場火災
が発生しています。

Q. 過去5年間で工場火災の経験が
何回ありますか？（ボヤも含む）



林野庁「令和6年度工場火災に関するアンケート」から集計

あなたの工場の火災対策は万全ですか？

👉 **裏面の対策のポイントをご覧ください**

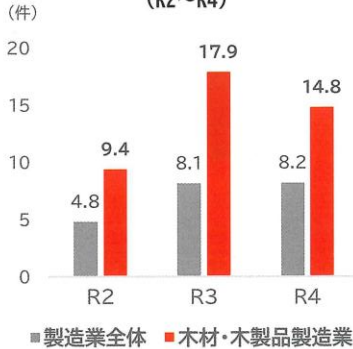
データで見る木材産業の工場火災



火災の発生率

製造業全体の**1.8**倍
(令和4年)

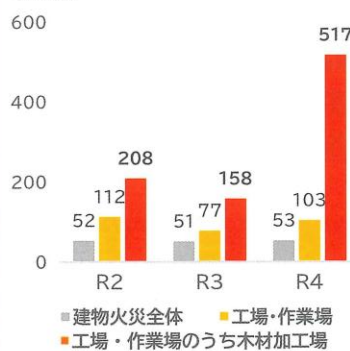
1000事業所あたりの火災発生件数
(R2~R4)



焼損床面積

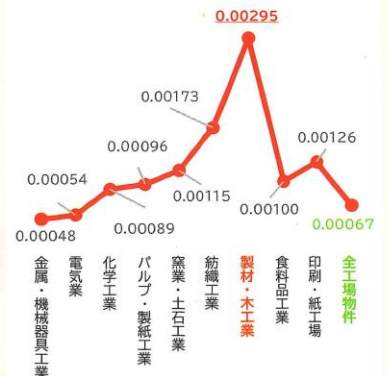
建物火災全体の**9.8**倍
工場・作業場全体の**5.0**倍
(令和4年)

(m²/件)



火災保険料率

火災保険の掛金率は
全工場物件の**4.4**倍



※ 火災件数、焼損床面積は、消防庁提供資料から集計。発生率は、消防庁提供資料及び事業所数（「工業統計」、「経済センサス」、「経済実態構造調査」）から算出。火災保険料率は、損害保険料率算出機構HPの「火災保険統計」（H30~R4）から算出。

林野庁

協力：NPO法人 日本防火技術者協会

💡 火災対策 3つのポイント

※ 本ページで使用したグラフは令和6年度に実施した「工場火災に関するアンケート」を集計したものです。

1 出火防止

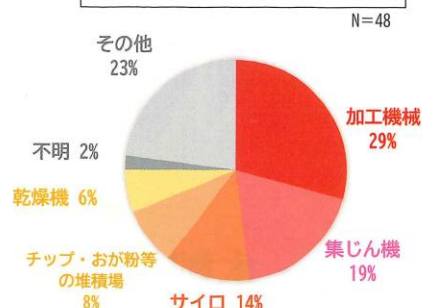
🔍 出火場所の上位は ①加工機械 ②集じん機 ③サイロ

⚠️ 機械の周りにおが粉やほこりは溜まっていますか？
配線器具は古くなっていませんか？

取組のポイント

- まずは徹底的に掃除（4Sの徹底）
- 機械や電気配線・コンセントの定期的な保守点検

Q. 出火の場所はどこですか？



2 早期発見

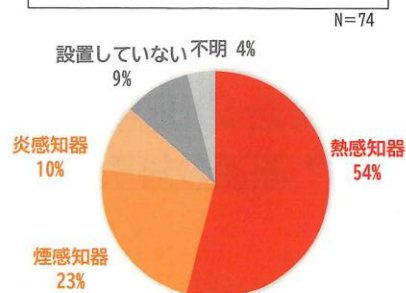
🔍 工場に設置した火災感知器のタイプは、熱感知式が 54%

⚠️ 熱感知器は低コストで導入しやすいですが、感知器が作動する段階ではかなり火勢が強くなってしまいうケースがあります。

取組のポイント

- より感度の高い煙感知器や炎感知器の導入の検討（複数タイプの感知器を組み合わせることも効果的）

Q. 工場に設置している火災感知器はどのタイプですか？



3 初期消火

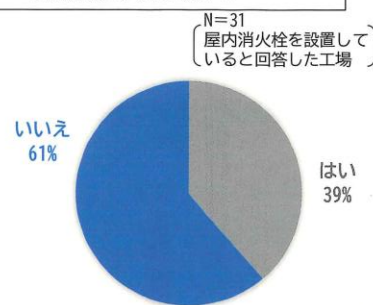
🔍 屋内消火栓を使って消防訓練を行ったことがある工場は 39%

⚠️ 屋内消火栓は初期消火に非常に有効です。いざという時のために使い方に慣れておくことが大切です。

取組のポイント

- 屋内消火栓を使用した定期的な消火訓練の実施
- 出火リスクが高い場所に「水バケツ」を設置
- 出火時の対応マニュアルの作成と従業員への周知の徹底

Q. 屋内消火栓を使用した消防訓練を実施していますか？



✍️ 消防法に基づくルールを再確認しましょう！

- ☑ 工場の規模等に応じて、消防用設備（消火設備、警報設備、避難設備等）の設置が義務付けられています。
- ☑ 一定数量以上の木材加工品及び木くずは、消防法上の「指定可燃物」となり、市町村条例に基づく届出や消火設備の設置等が必要です。

行事予定

- 4月10日(木) HIKARI ウッドステーション金沢土佐材フェア(石川県金沢市)
4月10日(木)～22日(火) MOCTION 全国木の器展(新宿 OZONE)
4月10日(水)～5月7日(火) 森林のギャラリー展(近畿中国森林管理局)
4月16日(水) 丸宇木材市売(株)大栄浜市場 土佐材展(千葉県成田市)
4月23日(水)～29(火) 大丸木製品イベント(高知大丸)
5月21日(月) 木材協会 理事・監事会(ちより街テラス)
5月23日(金) 高知県木製品工業連合協同組合 総会(ちより街テラス)
5月23日(金)～24日(土) 山西プロウッズスタイルフェア(愛知県)
5月28日(水) 木材協会 総会(オリエントホテル)
5月29日(木) 土佐材流通促進協議会 総会(ちより街テラス)
5月29日(木) 高知県木材普及推進協会 総会(ちより街テラス)

次世代へつなぐ ウッドファースト社会 を目指して

木を育て～木に親しみ～木を活かす



具同保育所(外観)



一般社団法人 高知県木材協会
〒781-0801 高知市小倉町2番8号

☎ 088-883-6721

Fax 088-884-1697

✉ info@k-kenmoku.com

HP <https://k-kenmoku.com>